

光石 本当にそうですね。

市長 いや、これは本当に良い取り組みだと思います。ううので、どうにか皆さんのが頑張つて、僕も何かできることがあつたら合流させていただきたいので、続けていってほしいです。

光石 本当に皆さん、温かさだつたりとか、好きだ」「北九州市から生まれた作品が好きだ」っていう気持ちがね、熱になつて。そういうような映画祭にしていきたいですね。

市長 北九州国際映画祭、2回目ということで、今少しずつ育て始めたのがこの映画祭です。

「映画の街・北九州」のこれから



光石 本当にそう思いますね。そういうのがあればいいですよ。

市長 好きなこと、自分が好きだと思うことにしなきやとかじやなくて、自分の心が動くものに心を寄せていく、ということですね。

光石 確かにそうなんですよ。(北九州)マラソンもね、その昔一度出させていただいたんですけど、その時の市民の皆さんのがスパリティ(おもてなし)が本当にすごくて、僕、感動したんです。

市長 分かります!応援があつたかいし、人と人の距離が近いですね。

市長 みんな全力投球、ノリノリですよね。そこが北九州の人の魅力。



光石 何でもいいと思うんですね。何か夢中になれることがあると。

市長 なんだん年齢を重ねてくる中で、好奇心とかフレッシュで、どうやって出せばいいのかなって。コツとかありますか?

光石 どうですかね?ただ、俳優は(役を)いたかないが始まらない。僕が「こうやりたい」って言つても、一部の俳優さんは自分がやりたいものができるんでしようけど、僕なんかまだそれができるもんぢやないんで。

市長 さて、市政だよりの新春特別号といふことで、光石さんの2025年の抱負や、「こんな年にしたい」っていうのがあればぜひ。

好奇心旺盛でありたい(光石さん)

市長 2025年にチャレンジしたことありますか?

光石 そう!今度の北九州マラソンに出るんですよ。5kmを走ろうと思ってます。フルマラソンに挑戦したかったんですけど、今は走っていないもんですから:再チャレンジというか、もう一度フルで走れるように体を作りたいですね。



※記事作成あたり、対談内容を編集・補足しています。

対談の撮影場所はココ! /

J:COM北九州芸術劇場

(リバーオーク北九州6階)

2003年の開館以来、北九州に「劇場文化を育む」というミッションの下、「観る」「創る」「育つ」「支える」という4つのコンセプトに沿って、さまざまな事業を展開しています。

国内外の選りすぐりの演劇・ダンス作品の上演、オリジナル作品の制作・発信、多様なプログラムを通じた人材育成、地域の文化活動の支援に取り組んでいます。



問 同劇場☎562-2655(代)10~18時

育つ

芸術劇場の地域活動

キタQアーティストふれあいプログラム

~想像力を刺激する「答え」のない授業たち~

芸術劇場では、市内の小・中学校、特別支援学校を対象に、演劇やダンスのアーティストが出向き、子どもたちに体験してもらしながら豊かな想像力や表現力を育む授業を実施しています。

赤崎小学校(若松区)の授業におじゃましました

9月27日、北九州市在住のアーティスト・太めパフォーマンスさんが4年生を対象にダンスの授業を行いました。

いつもと違う授業に最初は緊張気味の子どもたちでしたが、アーティストのリードでだんだんとテンションもアップ!思いっきりジャンプしたり、音楽に合わせてみんなで踊ったりと、たくさんの笑顔があふれる授業になりました。



応援よろしくお願いします!

北九州マラソン2025
2月16日(日)北九州市役所前9時スタート!

問 都市ブランド創造局
スポーツ振興課
☎582-2831

光石さんは
ファンランに参加します!
※国際会議場前
10時スタート



▲太めパフォーマンスさん

ダンスの授業は初めて!
夢中になって汗をいっぱいかきました

この特集に関するお問い合わせ

都市ブランド創造局MICE・エンターテインメント課 ☎551-8152